

試行運用を踏まえた 行動項目の見直しについて

平成29年2月16日(木)
多治見タイムライン事務局

試行運用を踏まえた行動項目の見直し

平成28年台風第16号に焦点をあて、多治見浸水対応タイムラインの試行を振り返り、タイムラインの実効性を高めるための見直しを行います。

「意思決定・防災情報G」「社会基盤G」「住民避難G」の3グループに分かれて議論を進め、議論の結果は、各グループから発表を行い全体で共有します。

見直し結果は、事務局で修正案を作成し、次回検討会で確認します。

①事前防災行動項目の過不足・行動時期の見直し

ワーク①-1 「行動内容」の見直し(30分)

ワーク①-2 「行動開始時期」の確認整理(30分)

各グループからの発表(全体共有) ①

②事前防災行動に必要な情報の整理

ワーク② 「行動に必要な情報」の整理(30分)

各グループからの発表(全体共有) ②

ワーク①-1 「行動内容」の見直し(2)

事前整理の共有結果を踏まえ、『行動項目』について修正や追加の検討を行います。

事前整理の共有結果とTL表を見比べて過不足の確認を行って下さい。

●TL表に無く、新たに追記すべき行動

⇒  黄色い付箋紙に記入し、TL表の妥当と思われる箇所に貼り付けて下さい。

●TL表にあるが修正等が必要な行動

⇒修正の方針(文言の修正、実施者の修正等)を整理した結果を ピンクの付箋紙に記入し、TL表に貼り付けてください。



ワーク①-2 「行動開始時期」の確認整理(1)

ワーク①-1で確認した防災行動の「行動開始時期」について確認します。

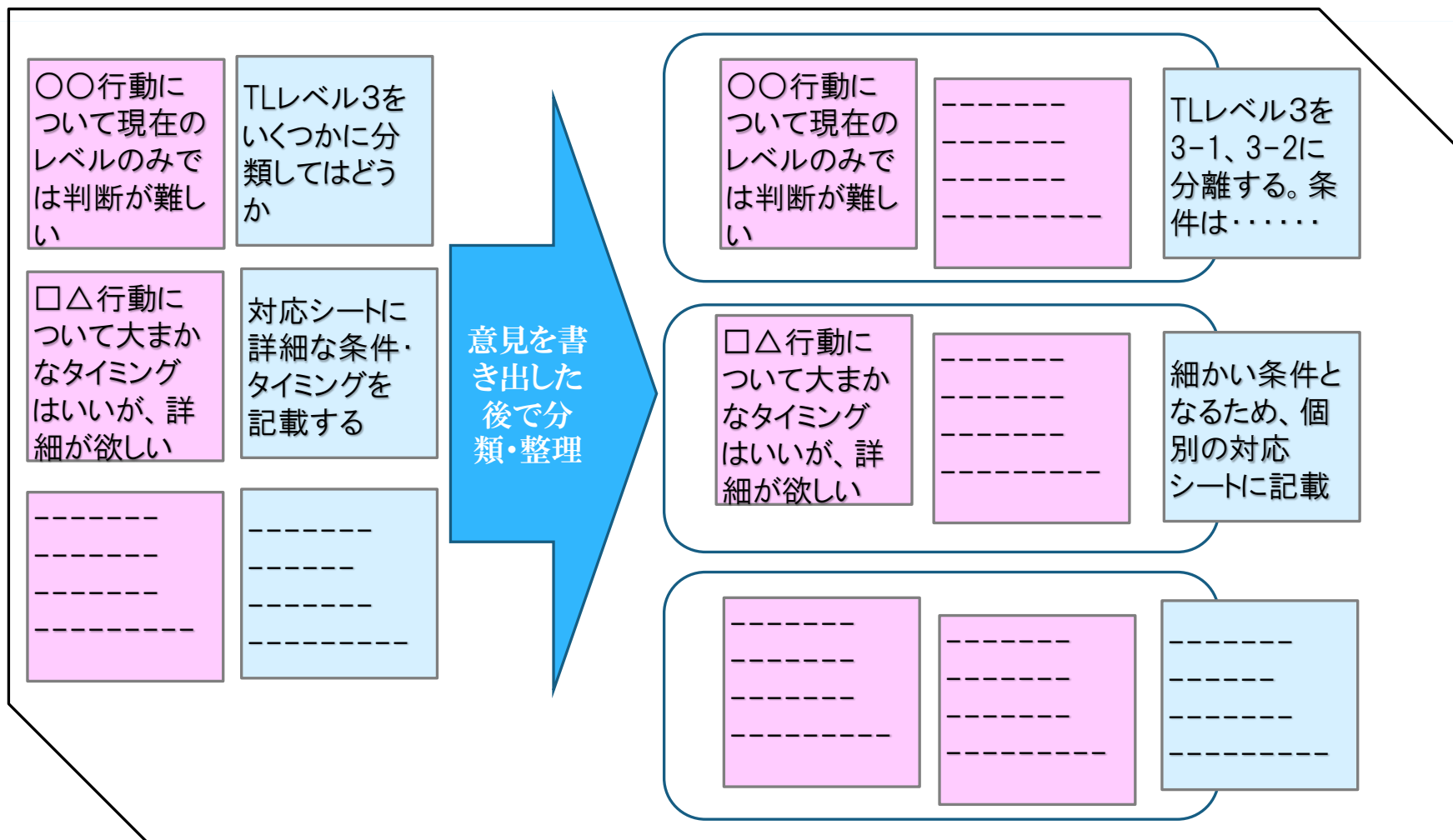
- 「行動開始時期」が分かりにくい内容はなかったか
- 「行動開始時期」を修正する必要がある内容はないか
- 「タイムラインレベル」と上手く整合がとれない内容はなかったか

上記の視点で議論を行い、問題点をピンクの付箋紙に記入するとともに、解決案がある場合には、解決案(アイデア)を水色の付箋紙に記入して下さい。

※付箋紙はA1の白紙に貼って整理して下さい。



ワーク①-2 「行動開始時期」の確認整理(2)



各グループからの発表（全体共有） ①

【全体共有】

各グループの代表に発表していただきます。

- ・主な行動内容の修正点
- ・行動開始時期の修正点



上記2点を中心に5分程度でお願いします。

ワーク② 「事前防災行動に必要な情報」の整理(1)

今年度のTL試行とワーク①-1, 2を踏まえ、事前防災行動を効率的に実施するために「必要な情報(=ニーズ情報)」をグループで整理して下さい。

- ・必要な情報の内容
- ・情報の発信者・保有者
- ・自力入手が可能かどうか
- ・共有方法

の4点セットで整理をお願いします。

整理は大判表に付箋紙の貼り付け・直接記入をお願いします。



ワーク② 「事前防災行動に必要な情報」の整理(2)

「必要な情報」の再整理シート

グループ名: _____

必要な情報の内容	情報の発信者・保有者	自力入手の可否	共有方法(案)
住民からの浸水の通報情報	消防署 警察 市(防災)	不可 個別に問合せれば・・・?	3時間おきに メーリングリストで共有してもらえると助かる
○●●□△	○○	可能 インターネットで○○から閲覧	

自力入手が出来ない情報を共有する方法を案として出して下さい

自力入手が可能な場合には空欄で結構です

内容毎にフリーハンドで区切り線を入れて下さい

各グループからの発表（全体共有） ②

【全体共有】

各グループの代表に発表していただきます。

- ・どんな情報ニーズがあるか
- ・情報の共有方法の案



上記2点を中心に5分程度でお願いします。